

高分子化合物の組成物(重合性単量体に基づく組成物 C08F, C08G; 人造フィラメントまたは人造繊維 D01F; 繊維処理用組成物 D06) [2]

注

(1) このサブクラスにおいては、下記の用語は以下に示す意味で用いる:

— “ゴム” という語は、次のものを包含する:

(a) 天然ゴムまたは共役ジエンゴム;

(b) ゴム一般 (天然ゴム, 共役ジエンゴム以外の特定のゴムについては、このような高分子化合物の組成物が分類されるグループを参照) [2]

(2) このサブクラスにおいては:

(a) 組成物は高分子成分のみの重量割合に応じて分類される; [2]

(b) 組成物は最も高い割合で存在する 1 つ以上の高分子成分に従って分類される; もしこれら全ての成分が同じ割合で存在するならば、その組成物はこれらの成分の各々に従って分類される。[2]

(3) 上記注 (2) に従った分類によっては特定されないが、その使用が新規かつ非自明と判断される組成物の高分子成分も、このサブクラスに分類しなければならない。例えば、80 部のポリエチレンおよび 20 部のポリ塩化ビニルを含む組成物は、ポリ塩化ビニルの使用が新規かつ非自明であると判断されれば、グループ 23/06 および 27/06 の双方に分類する。[8]

(4) 上記注 (2) または注 (3) に従った分類によっては特定されないが、検索に有用な情報を表していると思われる組成物の高分子成分は、このサブクラスに分類してもよい。例えばこれは、分類記号の組合わせを用いて組成物を検索することを可能とするのに有用と考えられる場合にあり得る。こうした非義務的分类は、“付加情報”として付与される。[8]

サブクラス内の索引

多糖類、またはその誘導体の組成物 1/00-5/00
 ゴムまたはその誘導体の組成物 7/00-21/00
 炭素—炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られる高分子化合物の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 23/00-57/00
 炭素—炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応によって得られる高分子化合物の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 59/00-87/00
 天然高分子化合物またはその誘導体の組成物 89/00-99/00 .
 不特定の高分子化合物の組成物 101/00

1/12 ・ ・ ・ 酢酸セルロース [2]
 1/14 ・ ・ ・ 混合エステル, 例. 酢酸酪酸セルロース [2]
 1/16 ・ ・ 無機酸のエステル [2]
 1/18 ・ ・ ・ 硝酸セルロース [2]
 1/20 ・ ・ 有機酸と無機酸の混合エステル [2]
 1/22 ・ ・ セルロースザンテート [2]
 1/24 ・ ・ ・ ビスコース [2]
 1/26 ・ ・ セルロースエーテル [2]
 1/28 ・ ・ ・ アルキルエーテル [2]
 1/30 ・ ・ ・ アリールエーテル; アラルキルエーテル [2]
 1/32 ・ ・ セルロースエーテルエステル [2]
 3/00 でん粉, アミロースもしくはアミロペクチンまたはそれらの誘導体もしくは分解生成物の組成物 [2]
 3/02 ・ でん粉; その分解生成物, 例. デキストリン [2]
 3/04 ・ でん粉誘導体 [2]
 3/06 ・ ・ エステル [2]
 3/08 ・ ・ エーテル [2]
 3/10 ・ ・ 酸化でん粉 [2]
 3/12 ・ アミロース; アミロペクチン; それらの分解生成物 [2]
 3/14 ・ アミロース誘導体; アミロペクチン誘導体 [2]
 3/16 ・ ・ エステル [2]
 3/18 ・ ・ エーテル [2]
 3/20 ・ ・ 酸化アミロース; 酸化アミロペクチン [2]
 5/00 グループ C08L1/00 または C08L3/00 に属さない多糖類またはその誘導体の組成物 [2]
 5/02 ・ デキストラン; その誘導体 [2]
 5/04 ・ アルギン酸; その誘導体 [2]
 5/06 ・ ペクチン; その誘導体 [2]
 5/08 ・ キチン; コンドロイチン硫酸; ヒアルロン酸; それらの誘導体 [2]
 5/10 ・ ヘパリン; その誘導体 [2]
 5/12 ・ 寒天; その誘導体 [2]
 5/14 ・ ヘミセルロース; その誘導体 [2]
 5/16 ・ シクロデキストリン; その誘導体 [2]

ゴムまたはその誘導体の組成物 [2]

多糖類またはその誘導体の組成物 [2]

1/00	セルロース, 変性セルロースまたはセルロース誘導体の組成物 [2]	7/00	天然ゴムの組成物 [2]
1/02	・ セルロース; 変性セルロース [2]	7/02	・ ラテックス [2]
1/04	・ ・ 酸化セルロース; ヒドロセルロース [2]	9/00	共役ジエン炭化水素の単独重合体または共重合体の組成物 [2]
1/06	・ ・ 水和セルロース [2]	9/02	・ アクリロニトリルとの共重合体 [2]
1/08	・ セルロース誘導体 [2]	9/04	・ ・ ラテックス [2]
1/10	・ ・ 有機酸のエステル [2]	9/06	・ スチレンとの共重合体 [2]
		9/08	・ ・ ラテックス [2]

C O 8 L

9/10	・ラテックス (C08L9/04, C08L9/08 が優先) [2]	23/16	・・エテンープロペン共重合体またはエテンープロペンージエン共重合体[2]
11/00	クロロプレンの単独重合体または共重合体の組成物[2]	23/18	・・4 以上の炭素原子を有する炭化水素の単独重合体または共重合体[2]
11/02	・ラテックス[2]	23/20	・・・炭素数が 4-9 のもの[2]
13/00	カルボキシル基を含有するゴムの組成物[2]	23/22	・・・・イソブテンの共重合体;ブチルゴム[2]
13/02	・ラテックス[2]	23/24	・・・炭素数が 10 以上のもの[2]
15/00	ゴム誘導体の組成物 (C08L11/00, C08L13/00 が優先) [4]	23/26	・化学的な後処理によって変性されたもの[2]
15/02	・ハロゲンを含有するゴム誘導体[2]	23/28	・・ハロゲンまたはハロゲン含有化合物との反応による (C08L23/32 が優先) [2]
17/00	再生ゴムの組成物[2]	23/30	・・酸化による[2]
19/00	グループ C08L7/00-C08L17/00 に属さないゴムの組成物[2]	23/32	・・りん含有化合物またはいおう含有化合物との反応による[2]
19/02	・ラテックス[2]	23/34	・・・クロロスルホン化による[2]
21/00	特定化されていないゴムの組成物[2]	23/36	・・窒素含有化合物との反応, 例. ニトロ化, による[2]
21/02	・ラテックス[2]	25/00	ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少くとも 1 つが芳香族炭素環によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物;そのような重合体の誘導体の組成物[2]

炭素—炭素不飽和結合のみが関与する反応により得られる高分子化合物の組成物[2]

注

(1) グループ C08L23/00 から C08L49/00 においては, ”脂肪族基” という語は, 次の (a) - (c) に対する各結合によって停止されているとみられる非環式または非芳香族炭素環式の炭素骨格を意味する:[8]

注

(a) 炭素以外の元素:[8]

注

(b) 炭素以外の 1 個の原子に対する二重結合を持つ炭素原子:[8]

注

(c) 芳香族炭素環または複素環[8]

注

(2) グループ C08L23/00 から C08L49/00 においては, 相反する指示がない限り, 共重合体は主成分の単量体に基づいて分類する。[8]

23/00	ただ 1 個の炭素—炭素二重結合を有する不飽和脂肪族炭化水素の単独重合体または共重合体の組成物;そのような重合体の誘導体の組成物[2]
23/02	・化学的な後処理によって変性されていないもの[2]
23/04	・・エテンの単独重合体または共重合体[2]
23/06	・・・ポリエテン[2]
23/08	・・・エテンの共重合体 (C08L23/16 が優先) [2]
23/10	・・プロペンの単独重合体または共重合体[2]
23/12	・・・ポリプロペン[2]
23/14	・・・プロペンの共重合体 (C08L23/16 が優先) [2]

23/16	・・エテンープロペン共重合体またはエテンープロペンージエン共重合体[2]
23/18	・・4 以上の炭素原子を有する炭化水素の単独重合体または共重合体[2]
23/20	・・・炭素数が 4-9 のもの[2]
23/22	・・・・イソブテンの共重合体;ブチルゴム[2]
23/24	・・・炭素数が 10 以上のもの[2]
23/26	・化学的な後処理によって変性されたもの[2]
23/28	・・ハロゲンまたはハロゲン含有化合物との反応による (C08L23/32 が優先) [2]
23/30	・・酸化による[2]
23/32	・・りん含有化合物またはいおう含有化合物との反応による[2]
23/34	・・・クロロスルホン化による[2]
23/36	・・窒素含有化合物との反応, 例. ニトロ化, による[2]
25/00	ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少くとも 1 つが芳香族炭素環によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物;そのような重合体の誘導体の組成物[2]
25/02	・炭化水素の単独重合体または共重合体[2]
25/04	・・スチレンの単独重合体または共重合体[2]
25/06	・・・ポリスチレン[2]
25/08	・・・スチレンの共重合体 (C08L29/08, C08L35/06, C08L55/02 が優先) [2]
25/10	・・・共役ジエンとの[2]
25/12	・・・不飽和ニトリルとの[2]
25/14	・・・不飽和エステルとの[2]
25/16	・・アルキル置換スチレンの単独重合体または共重合体[2]
25/18	・炭素および水素以外の元素を含有する芳香族単量体の単独重合体または共重合体[2]
27/00	ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少くとも 1 つがハロゲンによって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物;そのような重合体の誘導体の組成物[2]
27/02	・化学的な後処理によって変性されていないもの[2]
27/04	・・塩素原子を含有するもの[2]
27/06	・・・塩化ビニルの単独重合体または共重合体[2]
27/08	・・・塩化ビニリデンの単独重合体または共重合体[2]
27/10	・・臭素原子またはよう素原子を含有する

	もの[2]				停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物（加水分解重合体の組成物 C08L29/00）；そのような重合体の誘導体の組成物[2]
27/12	・・ふっ素を含有するもの[2]				
27/14	・・・ふっ化ビニルの単独重合体または共重合体[2]				
27/16	・・・ふっ化ビニリデンの単独重合体または共重合体[2]	31/02			・モノカルボン酸エステルの単独重合体または共重合体[2]
27/18	・・・テトラフルオロエテンの単独重合体または共重合体[2]	31/04			・酢酸ビニルの単独重合体または共重合体[2]
27/20	・・・ヘキサフルオロプロペンの単独重合体または共重合体[2]	A			添加剤に特徴のあるもの
27/22	・化学的な後処理によって変性されたもの[2]	B			ポリマーブレンド（←その他の高分子との）
27/24	・・ハロゲン化されたもの[2]	C			・付加系ポリマーブレンド
29/00	ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少くとも 1 つがアルコール、エーテル、アルデヒド、ケトン、アセタールまたはケタール基によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物；不飽和アルコールと飽和カルボン酸とのエステルの重合体を加水分解したものの組成物；そのような重合体の誘導体の組成物[2]	D			・縮合系ポリマーブレンド
		G			上記に特徴を有しない溶液分散液
		S			エチレン酢酸ビニル共重合体
		Z			その他
29/02	・不飽和アルコールの単独重合体または共重合体（C08L29/14 が優先）[2]	31/06			・多価カルボン酸エステルの単独重合体または共重合体[2]
29/04	・・ポリビニルアルコール；不飽和アルコールと飽和カルボン酸とのエステルの単独重合体または共重合体の部分加水分解物[2]	31/08			・フタル酸の[2]
		33/00			ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、そのうちのただ 1 つの脂肪族基がただ 1 つのカルボキシル基によって停止されている化合物、またはその塩、無水物、エステル、アミド、イミドまたはそのニトリルの単独重合体または共重合体の組成物；そのような重合体の誘導体の組成物[2]
A	添加剤に特徴のあるもの	33/02			・酸の単独重合体または共重合体；その金属塩またはアンモニウム塩[2]
B	ポリマーブレンド（←その他の高分子との）	33/04			・エステルの単独重合体または共重合体[2]
C	・付加系ポリマーブレンド	33/06			・炭素、水素および酸素のみを含有し、しかもその酸素はカルボキシル基の一部としてのみ存在するエステルの[2]
D	・縮合系ポリマーブレンド	33/08			・・・アクリル酸エステルの単独重合体または共重合体[2]
U	NCO、NCS 化合物含有	33/10			・・・メタクリル酸エステルの単独重合体または共重合体[2]
G	上記に特徴を有しない溶液・分散液（←PVA 含水ゲル）	33/12			・・・・メチルメタクリレートの単独重合体または共重合体[2]
S	EVAc（部分）ケン化物	33/14			・ハロゲン、窒素、いおうまたはカルボキシル基の酸素以外の酸素原子を含有するエステルの[2]
Z	その他	33/16			・・・ハロゲン原子を含有するエステルの単独重合体または共重合体[2]
29/06	・・アリルアルコールの共重合体[2]	33/18			・ニトリルの単独重合体または共重合体[2]
29/08	・・・ビニル芳香族単量体との[2]	33/20			・・アクリロニトリルの単独重合体または共重合体（C08L55/02 が優先）[2]
29/10	・不飽和エーテルの単独重合体または共重合体（C08L35/08 が優先）[2]	33/22			・・4 個以上の炭素原子を含有するニトリルの単独重合体または共重合体[2]
29/12	・不飽和ケトンの単独重合体または共重合体[2]	33/24			・アミドまたはイミドの単独重合体または共重合体[2]
29/14	・不飽和アセタールまたはケタールの重合によって、または不飽和アルコールの重合体の後処理によって得られるアセタールまたはケタールの単独重合体または共重合体[2]	33/26			・・アクリルアミドまたはメタクリルアミドの単独重合体または共重合体[2]
31/00	ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち、その少くとも 1 つが飽和カルボン酸の、炭酸のまたはハロギ酸のアシロキシ基によって	35/00			ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する

	1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 つがカルボキシル基によって停止されており, そして分子中に少なくとも 1 個の他のカルボキシル基をもつ化合物, その塩, 無水物, エステル, アミド, イミドまたはそのニトリルの単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物[2]		
35/02	・ エステルの単独重合体または共重合体 (C08L35/06, C08L35/08 が優先) [2]	45/00	側鎖に不飽和脂肪族基をもたず, 炭素環または複素環系に 1 個以上の炭素—炭素二重結合をもつ化合物の単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 (環状無水物またはイミドの C08L35/00; 多官能性酸の環状エステルの C08L31/00) [2]
35/04	・ ニトリルの単独重合体または共重合体 (C08L35/06, C08L35/08 が優先) [2]	45/02	・ クマロン—インデン重合体の[2]
35/06	・ ビニル芳香族単量体との共重合体[2]	47/00	1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, 少なくともその 1 つが 2 個以上の炭素—炭素二重結合を含有する化合物の単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 (C08L45/00 が優先; 共役ジエンゴムの C08L9/00—C08L21/00) [2]
35/08	・ ビニルエーテルとの共重合体[2]		
37/00	ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 つが酸素含有複素環によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物 (多官能性の酸の環状エステルの C08L31/00; 不飽和酸の環状無水物の C08L35/00) ; そのような重合体の誘導体の組成物[2]	49/00	1 個以上の炭素—炭素三重結合をもつ化合物の単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]
39/00	ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 つが窒素に対する単結合もしくは二重結合または窒素含有複素環によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物[2]	51/00	グラフト成分が炭素—炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られるグラフト重合体の組成物 (ABS 重合体 C08L55/02) ; そのような重合体の誘導体の組成物[2]
39/02	・ ビニルアミンの単独重合体または共重合体[2]	51/02	・ 多糖類にグラフトされた[2]
39/04	・ 窒素含有複素環を有する単量体の単独重合体または共重合体[2]	51/04	・ ゴムにグラフトされた[2]
39/06	・ N—ビニルーピロリドンの単独重合体または共重合体[2]	51/06	・ ただ 1 個の炭素—炭素二重結合を含有する脂肪族炭化水素の単独重合体または共重合体にグラフトされた[2]
39/08	・ ビニルーピリジンの単独重合体または共重合体[2]	51/08	・ 不飽和炭素—炭素結合のみが関与する以外の反応によって得られる高分子化合物にグラフトされた[2]
41/00	ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, その少なくとも 1 つがイオウに対する結合またはイオウ含有複素環によって停止されている化合物の単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物[2]	51/10	・ 無機材料にグラフトされた[3]
43/00	ただ 1 つの炭素—炭素二重結合を含有する 1 個以上の不飽和脂肪族基をもち, ほう素, けい素, りん, セレン, テルルまたは金属を有する化合物を含有する化合物の単独重合体または共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物[2]	53/00	炭素—炭素不飽和結合のみが関与する反応によって得られる重合体の連鎖を少なくとも 1 個含有するブロック共重合体の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物[2]
43/02	・ りん含有単量体の単独重合体または共重合体[2]	53/02	・ ビニル芳香族単量体および共役ジエンの [2]
43/04	・ けい素含有単量体の単独重合体または共	55/00	グループ C08L23/00—C08L53/00 に属さない, 炭素—炭素不飽和結合のみが関与する重合反応によって得られる単独重合体または共重合体の組成物[2]
		55/02	・ ABS (アクリロニトリルブタジエンスチレン) 重合体[2]
		55/04	・ ジエン合成によってえられるポリ付加物 [2]
		57/00	炭素—炭素不飽和結合のみが関与する反応によってえられる不特定重合体の組成物 [2]
		57/02	・ 鉱油炭化水素の共重合体[2]
		57/04	・ 単量体の少量成分のみが示された共重合体[2]

	体[2]
57/06	・炭素および水素以外の元素を含む単独重合体または共重合体[2]
57/08	・・ハロゲン原子を含むもの[2]
57/10	・・酸素原子を含むもの[2]
57/12	・・窒素原子を含むもの[2]

炭素—炭素不飽和結合のみが関与する反応以外の反応によって得られる高分子化合物の組成物[2]

59/00	ポリアセタールの組成物;ポリアセタールの誘導体の組成物 (ポリビニルアセタールのもの C08L29/14) [2]
59/02	・ポリオキシメチレン連鎖のみを含むポリアセタール[2]
59/04	・ポリオキシメチレン共重合体[3]
61/00	アルデヒドまたはケトンの縮重合体の組成物 (ポリアルコールとの C08L59/00; ポリニトリルとの C08L77/00) ;そのような重合体の誘導体の組成物[2]
61/02	・アルデヒドまたはケトンのみの縮重合体[2]
61/04	・アルデヒドまたはケトンとフェノールのみとの縮重合体[2]
61/06	・・アルデヒドとフェノールとの[2]
61/08	・・・1 価フェノールとの[2]
61/10	・・・・フェノール—ホルムアルデヒド縮合物[2]
61/12	・・・多価フェノールとの[2]
61/14	・・・変性フェノール—アルデヒド縮合物[2]
61/16	・・ケトンとフェノールとの[2]
61/18	・アルデヒドまたはケトンと芳香族炭化水素またはそのハロゲン誘導体のみとの縮重合体[2]
61/20	・アルデヒドまたはケトンと窒素に結合した水素を含む化合物のみとの縮重合体 (アミノフェノールとの C08L61/04) [2]
61/22	・・アルデヒドと非環式または炭素環式化合物との[2]
61/24	・・・尿素またはチオ尿素との[2]
61/26	・・アルデヒドと複素環式化合物との[2]
61/28	・・・メラミンとの[2]
61/30	・・アルデヒドと複素環式および非環式または炭素環式化合物との[2]
61/32	・・変性アミン—アルデヒド縮合物[2]
61/34	・アルデヒドまたはケトンとグループ C08L61/04, C08L61/18 および C08L61/20 の少なくとも 2 個に属する単量体との縮重合体[2]
63/00	エポキシ樹脂の組成物;エポキシ樹脂の誘導体の組成物[2]

A	重合体との混合物
B	・フェノール樹脂との混合物
C	添加剤との混合物
Z	その他
63/02	・ビスフェノールのポリグリシジルエーテル[2]
63/04	・エポキシノボラック[2]
63/06	・トリグリシジルイソシアヌレート[2]
63/08	・エポキシ化重合ポリエン[2]
63/10	・不飽和化合物で変性されたエポキシ樹脂[2]

注

注

相反する指示がない限り, グループ C08L65/00-C08L85/00 において, 主鎖に 2 個の異なる結合を形成する反応によって得られる高分子化合物の組成物は, 多量に存在する結合にしたがってのみ分類する。[2]

65/00	主鎖に炭素—炭素結合を形成する反応によって得られる高分子化合物の組成物 (C08L7/00-C08L57/00, C08L61/00 が優先); そのような重合体の誘導体の組成物[2]
65/02	・ポリフェニレン[2]
65/04	・ポリキシリレン[2]
67/00	主鎖にカルボン酸エステル結合を形成する反応によって得られるポリエステル組成物 (ポリエステル—アミドの C08L77/12; ポリエステル—イミドの C08L79/08) ; そのような重合体の誘導体の組成物[2]
67/02	・ジカルボン酸およびジヒドロキシ化合物から誘導されたポリエステル (C08L67/06 が優先) [2]
67/03	・・芳香族環に直接結合したヒドロキシおよびカルボキシル基を有するジカルボン酸およびジヒドロキシ化合物[5]
67/04	・ヒドロキシカルボン酸, 例. ラクトン, より誘導されたポリエステル (C08L67/06 が優先) [2]
67/06	・不飽和ポリエステル[2]
67/07	・・末端の炭素—炭素不飽和結合を有するもの[5]
67/08	・高級脂肪油またはその酸により, または天然樹脂または樹脂酸により変性されたポリエステル[2]
69/00	ポリカーボネートの組成物;ポリカーボネートの誘導体の組成物[2]
71/00	主鎖にエーテル結合を形成する反応によって得られるポリエーテルの組成物 (ポリアセタールの C08L59/00; エポキシ樹脂の

	C08L63/00;ポリチオエーテル—エーテルの C08L81/02;ポリエーテルスルホンの C08L81/06) ;そのような重合体の誘導体の組成物[2]		
A	炭素—炭素不飽和結合を有するポリエーテル (71/02—14 に優先)	77/10	・ アミノカルボン酸のまたはポリアミンおよびポリカルボン酸の芳香族結合アミノ基および芳香族結合カルボキシル基から誘導されたポリアミド[2]
B	・ 末端に炭素—炭素不飽和結合を有するもの (71/02—14 に優先)	77/12	・ ポリエステル—アミド[2]
Y	用途に特徴を有するもの	79/00	グループ C08L61/00—C08L77/00 に属さない, 主鎖のみに窒素または炭素を含みまたは含まずに窒素を含む結合を形成する反応によって得られる高分子化合物の組成物 [2]
Z	その他	A	ポリアニリン
71/02	・ ポリアルキレンオキシド[2]	B	ポリアミノビスマレイミド
71/03	・ ・ エピハロヒドリン重合体[5]	Z	その他
71/08	・ ヒドロキシ化合物またはその金属誘導体から誘導されたポリエーテル (C08L71/02 が優先) [5]	79/02	・ ポリアミン[2]
71/10	・ ・ フェノールから[5]	79/04	・ 主鎖に窒素含有複素環を有する重縮合物; ポリヒドラジド;ポリアミド酸または類似のポリイミド前駆物質[2]
71/12	・ ・ ・ ポリフェニレンオキシド[5]	A	イミダゾール
71/14	・ ・ フルフリルアルコール重合体[5]	B	オキサゾール
73/00	グループ C08L59/00—C08L71/00 に属さない, 主鎖に酸素または酸素および炭素を含む結合を形成する反応によって得られる高分子化合物の組成物;そのような重合体の誘導体の組成物[2]	Z	その他
73/02	・ ポリ酸無水物[2]	79/06	・ ・ ポリヒドラジド;ポリトリアゾール;ポリアミノトリアゾール;ポリオキサジアゾール[2]
75/00	ポリ尿素またはポリウレタンの組成物;そのような重合体の誘導体の組成物[2]	79/08	・ ・ ポリイミド;ポリエステル—イミド;ポリアミド—イミド;ポリアミド酸または類似のポリイミドブリカーサー[2]
75/02	・ ポリ尿素[2]	A	ポリアミド酸または類似のポリイミドブリカーサー
75/04	・ ポリウレタン[2]	B	熱可塑性ポリイミド (ポリエーテルイミド)
75/06	・ ・ ポリエステルからのもの[2]	C	ポリアミドイミド
75/08	・ ・ ポリエーテルからのもの[2]	D	ポリエステルイミド
75/10	・ ・ ポリアセタールからのもの[2]	Z	その他
75/12	・ ・ 窒素および活性水素を含み, 該窒素原子がイソシアネート基の一部分でない化合物からのもの[2]	81/00	主鎖のみに窒素, 酸素または炭素を含みまたは含まずにいおうを含む結合を形成する反応によって得られる高分子化合物の組成物;ポリスルホンの組成物;そのような重合体の誘導体の組成物[2]
75/14	・ ・ 炭素—炭素不飽和結合を有するポリウレタン[5]	81/02	・ ポリチオエーテル;ポリチオエーテル—エーテル[2]
75/16	・ ・ ・ 末端の炭素—炭素不飽和結合を有するもの[5]	81/04	・ ポリスルフィド[2]
77/00	主鎖にカルボン酸アミド結合を形成する反応により得られるポリアミドの組成物 (ポリヒドラジドの C08L79/06;ポリアミド—イミドまたはポリアミド酸の C08L79/08) ;そのような重合体の誘導体の組成物[2]	81/06	・ ポリスルホン;ポリエーテルスルホン[2]
77/02	・ ω —アミノ—カルボン酸またはそのラクタムから誘導されたポリアミド (C08L77/10 が優先) [2]	81/08	・ ポリスルホネート[2]
77/04	・ α —アミノ—カルボン酸から誘導されたポリアミド (C08L77/10 が優先) [2]	81/10	・ ポリスルホンアミド;ポリスルホンイミド [2]
77/06	・ ポリアミンおよびポリカルボン酸から誘導されたポリアミド (C08L77/10 が優先) [2]	83/00	主鎖のみにいおう, 窒素, 酸素または炭素を含みまたは含まずにけい素を含む結合を形成する反応によって得られる高分子化合物の組成物;そのような重合体の誘導体の組成物[2]
77/08	・ ・ ポリアミンおよび重合不飽和脂肪酸か	83/02	・ ポリシリケート[2]
		83/04	・ ポリシロキサン[2]
		83/05	・ ・ 水素に結合したけい素を含むもの[4]

83/06	・・酸素含有基に結合したけい素を含むもの (C08L83/12 が優先) [2]	99/00	グループ C08L1/00-C08L7/00 または C08L89/00-C08L97/00 に属さない天然高分子化合物またはその誘導体の組成物 [2]
83/07	・・不飽和脂肪族基に結合したけい素を含むもの [4]		
83/08	・・炭素, 水素および酸素以外の原子を含む有機基に結合したけい素を含むもの [2]		
83/10	・ポリシロキサン連鎖を含むブロックまたはグラフト共重合体 (ポリシロキサンに炭素-炭素二重結合をもつ化合物を重合することによってえられるもの C08L51/08, C08L53/00) [2]		
83/12	・・ポリエーテル連鎖を含むもの [2]	101/00	不特定の高分子化合物の組成物 [2]
83/14	・少なくとも 2 個だが全てではないけい素原子が酸素原子以外の結合によって結合されているもの (C08L83/10 が優先) [2]	101/02	・特定の基の存在に特徴のあるもの [2]
83/16	・全てのけい素原子が酸素原子以外の結合によって結合されているもの [2]	101/04	・・ハロゲン原子を含むもの [2]
85/00	主鎖にけい素, いおう, 窒素, 酸素および炭素以外の原子を含む結合を形成する反応によって得られる高分子化合物の組成物; そのような重合体の誘導体の組成物 [2]	101/06	・・酸素原子を含むもの [2]
85/02	・りんを含むもの [2]	101/08	・・・カルボキシル基 [2]
85/04	・ほう素を含むもの [2]	101/10	・・加水分解可能なシラン基を含むもの [4]
87/00	不飽和炭素-炭素結合のみが関与する重合反応以外の反応によって得られる不特定高分子化合物の組成物 [2]	101/12	・物理的性質, 例. 異方性, 粘性または導電性, に特徴があるもの [6]
		101/14	・・水溶性または水膨潤性高分子化合物, 例. 水性ゲル [6]
		101/16	・生物分解性高分子化合物 [7]

天然高分子化合物またはその誘導体の組成物 [2]

89/00	蛋白質の組成物; その誘導体の組成物 [2]
89/02	・カゼイン-アルデヒド縮合物 [2]
89/04	・廃材料, 例. 角, ひずめまたは毛髪, から誘導されるもの [2]
89/06	・・皮革または皮膚から誘導されるもの [2]
91/00	油, 脂肪またはワックスの組成物; その誘導体の組成物 [2]
91/02	・加硫油, 例. ファクチス [2]
91/04	・リノキシン [2]
91/06	・ワックス [2]
91/08	・・ミネラルワックス [2]
93/00	天然樹脂の組成物; その誘導体の組成物 (多糖類の C08L1/00-C08L5/00; 天然ゴムの C08L7/00) [2]
93/02	・シェラック [2]
93/04	・ロジン [2]
95/00	瀝青質材料, 例. アスファルト, タールまたはピッチ, の組成物 [2]
97/00	リグニン含有材料の組成物 (多糖類の C08L1/00-C08L5/00) [2]
97/02	・リグノーセルロース材料, 例. 木材, 麦わらまたはバガス [2]